

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月7日
東

上場会社名 株式会社クロスキャット 上場取引所
 コード番号 2307 URL <https://www.xcat.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山根 光則
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経営企画室担当 (氏名) 山下 智己 (TEL) 03-3474-5251
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (動画配信のみ)
 (百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	7,160	2.9	669	△16.7	709	△14.3	473	△10.0
2023年3月期第2四半期	6,960	23.7	803	81.6	827	75.1	526	71.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 573百万円(△47.5%) 2023年3月期第2四半期 525百万円(37.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	32.36	—
2023年3月期第2四半期	35.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	7,893	4,494	56.9
2023年3月期	8,593	5,076	59.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 4,494百万円 2023年3月期 5,076百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭
 記念配当(創立50周年) 12円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	6.2	1,550	6.1	1,600	6.0	1,070	4.9	71.21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	17,005,674株	2023年3月期	17,005,674株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	2,526,632株	2023年3月期	1,978,832株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期2Q	14,627,747株	2023年3月期2Q	15,011,814株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第2四半期連結累計期間(2023年4月～2023年9月)におけるわが国経済は、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の扱いが「5類」に引き下げられたことを反映した個人消費の持ち直しや、インバウンド需要が拡大した一方で、不安定な国際情勢に伴う原材料やエネルギー価格の高騰、円安進行による物価上昇など、景気の先行きは引き続き不透明な状況にあります。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、引き続き、クラウドコンピューティング、AI、IoT、ビッグデータ、RPAなどの先端的技術を活用した「DX(デジタルトランスフォーメーション)」推進の動きが活発化しており、企業の競争力強化のためのIT投資意欲が拡大すると見られています。

このような事業環境下、当社グループは、創立50周年の節目を迎えました。2021年4月にスタートした中期経営計画の最終年度に入り、持続的な事業成長を実現するために「コア事業の拡大」、「先端技術の活用」、「新規領域への取り組み」、「グループ経営基盤の強化」の4つの基本戦略を推進しております。次の50年に向けて引き続き、企業理念である「心技の融和」を大切にしながら、社会課題解決と経済成長を両立する社会「Society5.0」の実現に向けて取り組み、SDGsの達成に貢献してまいります。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、7,160百万円(前年同期比2.9%増)と前年同期を僅かに上回りました。業種別の売上高は、官公庁向けで前連結会計年度の開発が上期に集中していたことの反動減がありました。また、金融、製造向けが前年同期を下回りました。一方、クレジット、公営競技、通信向けが好調に推移しました。

利益面では、主として、人材の育成と確保に向けた取り組みの一環である賃上げや新卒社員の採用増で人件費が増加しました。前年同期比で原価率が0.2ポイント、販管費率が2.0ポイントそれぞれ上昇し、営業利益は669百万円(前年同期比16.7%減)、経常利益は709百万円(前年同期比14.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は473百万円(前年同期比10.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末の8,593百万円に対して699百万円減少し、7,893百万円となりました。これは主として、売掛金及び契約資産が665百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末の3,517百万円に対して118百万円減少し、3,399百万円となりました。これは主として、短期借入金が100百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末の5,076百万円に対して581百万円減少し、4,494百万円となりました。これは主として、買付け等による自己株式の増加613百万円があったことによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の59.1%に対して2.2ポイント下がりの56.9%となりました。

(キャッシュフローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ246百万円減少し、当第2四半期連結累計期間末には1,737百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,185百万円(前年同期は485百万円の獲得)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益708百万円、売上債権の減少額1,356百万円等であり、支出の主な内訳は、契約資産の増加額691百万円、法人税等の支払額276百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は151百万円(前年同期は61百万円の使用)となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出57百万円、敷金及び保証金の差入による支出70百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,280百万円(前年同期は440百万円の使用)となりました。支出の主な内訳は、配当金の支払額555百万円、自己株式の取得による支出624百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点で2023年5月11日に「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,983,974	1,737,856
受取手形、売掛金及び契約資産	4,114,491	3,449,177
その他	147,209	187,744
貸倒引当金	△4,087	△3,413
流動資産合計	6,241,588	5,371,365
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	426,769	459,799
減価償却累計額	△205,821	△217,066
建物及び構築物（純額）	220,947	242,732
工具、器具及び備品	288,417	310,671
減価償却累計額	△216,573	△227,986
工具、器具及び備品（純額）	71,844	82,684
リース資産	19,708	19,708
減価償却累計額	△9,854	△11,262
リース資産（純額）	9,854	8,446
土地	30,877	30,877
その他	1,500	1,500
減価償却累計額	△1,499	△1,499
その他（純額）	0	0
有形固定資産合計	333,524	364,741
無形固定資産		
のれん	224,481	199,539
顧客関連資産	36,642	32,571
ソフトウェア	170,662	146,520
その他	4,202	16,726
無形固定資産合計	435,988	395,357
投資その他の資産		
投資有価証券	1,061,422	1,205,363
繰延税金資産	131,032	124,007
敷金及び保証金	261,874	331,830
その他	128,542	101,329
投資その他の資産合計	1,582,871	1,762,531
固定資産合計	2,352,384	2,522,629
資産合計	8,593,972	7,893,994

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	521,768	570,967
契約負債	66,249	106,715
短期借入金	700,000	600,000
リース債務	3,097	3,097
未払法人税等	284,009	225,964
賞与引当金	355,176	316,956
受注損失引当金	8,175	6,555
資産除去債務	-	29,321
その他	634,580	580,357
流動負債合計	2,573,056	2,439,935
固定負債		
リース債務	7,742	6,194
繰延税金負債	80,093	132,368
退職給付に係る負債	627,309	628,872
資産除去債務	188,177	171,432
その他	41,584	20,221
固定負債合計	944,906	959,089
負債合計	3,517,963	3,399,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	-	14,476
利益剰余金	4,138,119	4,055,462
自己株式	△615,243	△1,228,583
株主資本合計	4,522,876	3,841,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	569,548	669,414
退職給付に係る調整累計額	△16,415	△15,800
その他の包括利益累計額合計	553,132	653,614
純資産合計	5,076,009	4,494,969
負債純資産合計	8,593,972	7,893,994

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	6,960,229	7,160,014
売上原価	5,269,131	5,436,518
売上総利益	1,691,098	1,723,496
販売費及び一般管理費	887,425	1,053,723
営業利益	803,673	669,773
営業外収益		
受取利息	6	7
受取配当金	14,740	15,826
助成金収入	3,702	14,492
その他	5,896	10,178
営業外収益合計	24,345	40,504
営業外費用		
支払利息	199	1,013
その他	-	192
営業外費用合計	199	1,205
経常利益	827,818	709,072
特別損失		
固定資産除却損	1,209	426
特別損失合計	1,209	426
税金等調整前四半期純利益	826,609	708,646
法人税、住民税及び事業税	260,787	220,356
法人税等調整額	39,657	14,953
法人税等合計	300,444	235,310
四半期純利益	526,164	473,335
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	526,164	473,335

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	526,164	473,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,169	99,866
退職給付に係る調整額	△1,638	615
その他の包括利益合計	△468	100,481
四半期包括利益	525,696	573,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	525,696	573,817
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	826,609	708,646
減価償却費	52,790	71,934
のれん償却額	33,324	24,942
株式報酬費用	5,421	11,743
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△379	△674
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23,444	△38,219
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,004	2,449
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△9,518	△1,620
受取利息及び受取配当金	△14,747	△15,834
支払利息	199	1,013
固定資産除却損	1,209	426
契約資産の増減額 (△は増加)	△941,370	△691,232
売上債権の増減額 (△は増加)	1,216,330	1,356,546
棚卸資産の増減額 (△は増加)	3,573	△289
仕入債務の増減額 (△は減少)	△19,556	49,198
その他	△283,107	△32,042
小計	855,340	1,446,987
利息及び配当金の受取額	14,747	15,834
利息の支払額	△271	△1,012
法人税等の支払額	△384,407	△276,222
営業活動によるキャッシュ・フロー	485,408	1,185,587
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△26,825	△57,419
無形固定資産の取得による支出	△19,608	△24,187
敷金及び保証金の差入による支出	△22,358	△70,288
敷金及び保証金の回収による収入	13,948	333
資産除去債務の履行による支出	△6,380	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,222	△151,563
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	△100,000
配当金の支払額	△240,090	△555,993
自己株式の取得による支出	-	△624,150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△440,090	△1,280,143
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△15,905	△246,118
現金及び現金同等物の期首残高	1,345,143	1,983,974
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,329,237	1,737,856

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月23日開催の取締役会決議に基づき、自己株式570,000株の取得を行いました。また、2023年7月25日開催の取締役会決議に基づき、2023年8月14日付で、譲渡制限付株式報酬として自己株式22,200株の処分を実施しました。これらの結果、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が14,476千円、自己株式が613,340千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が14,476千円、自己株式が1,228,583千円となっております。